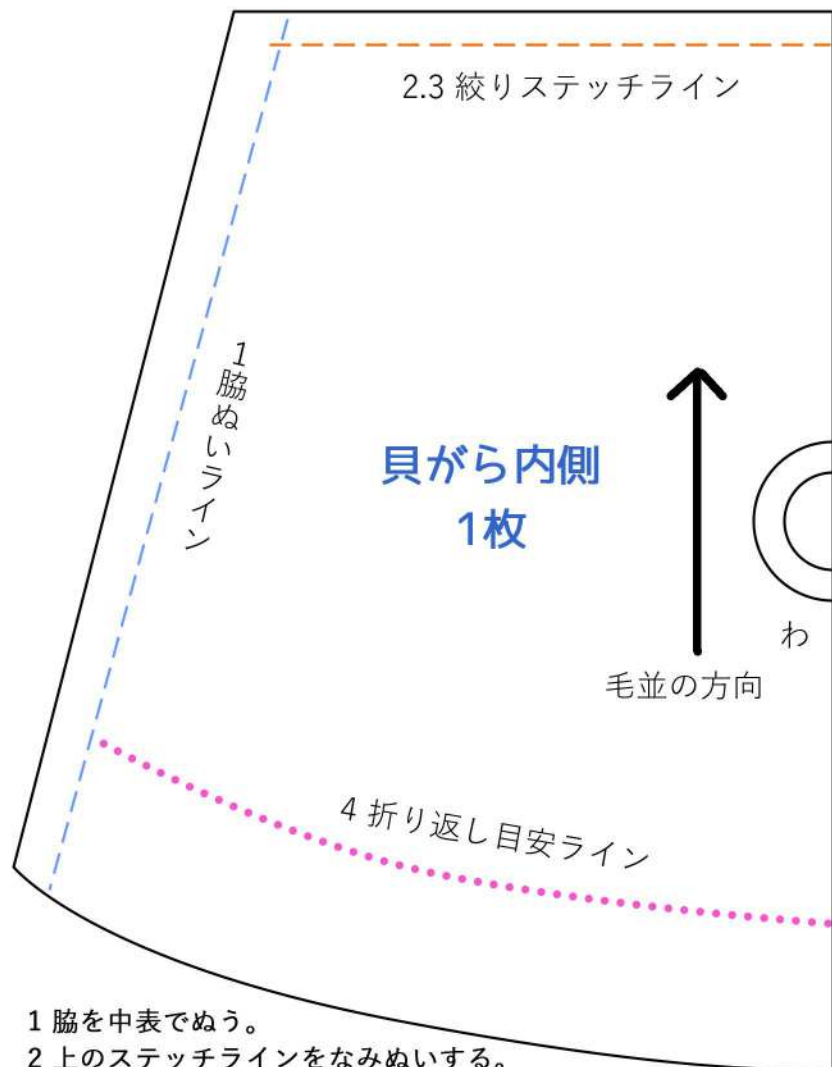
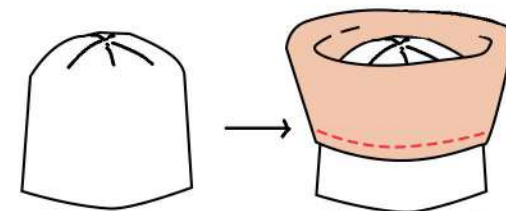
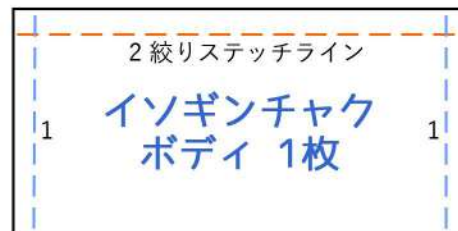


やどかり着ぐるみの作り方

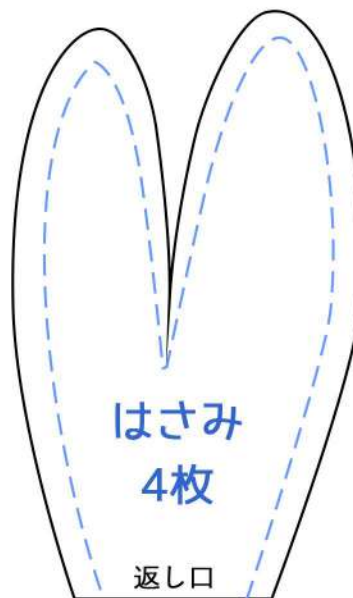
材料：お好みのぬいクロスボア、ファーはぎれ（触角用）
キルティング用糸（DualDutyなどの引っばりに強い糸がおすすめです。右QRコード参照）



- 1 脇を中表でぬう。
- 2 上のステッチラインをなみぬいする。
- 3 絞って玉止めする。
- 4 目安ラインを折り返してぬいのサイズに合わせる。
つづきは貝がら表の 6 へ。

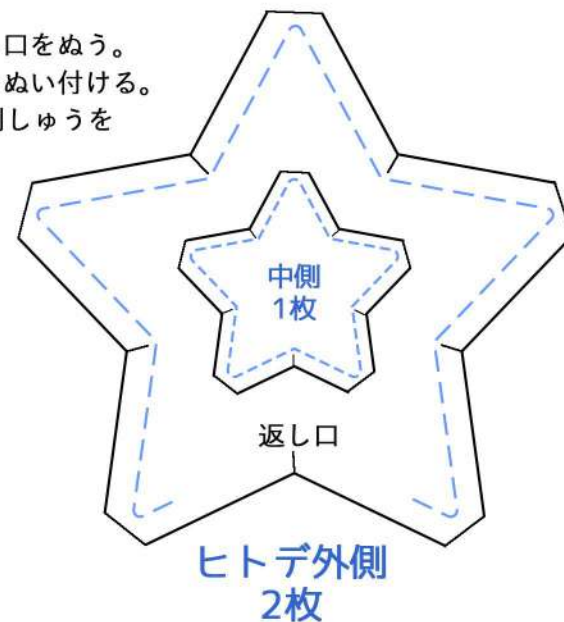


- 1 中表で筒形にぬう。
- 2 上のなみぬいを絞る。
- 3 表返す。
- 4 触角をぬい付ける。
- 5 綿を詰める。
- 6 貝にぬい付ける。



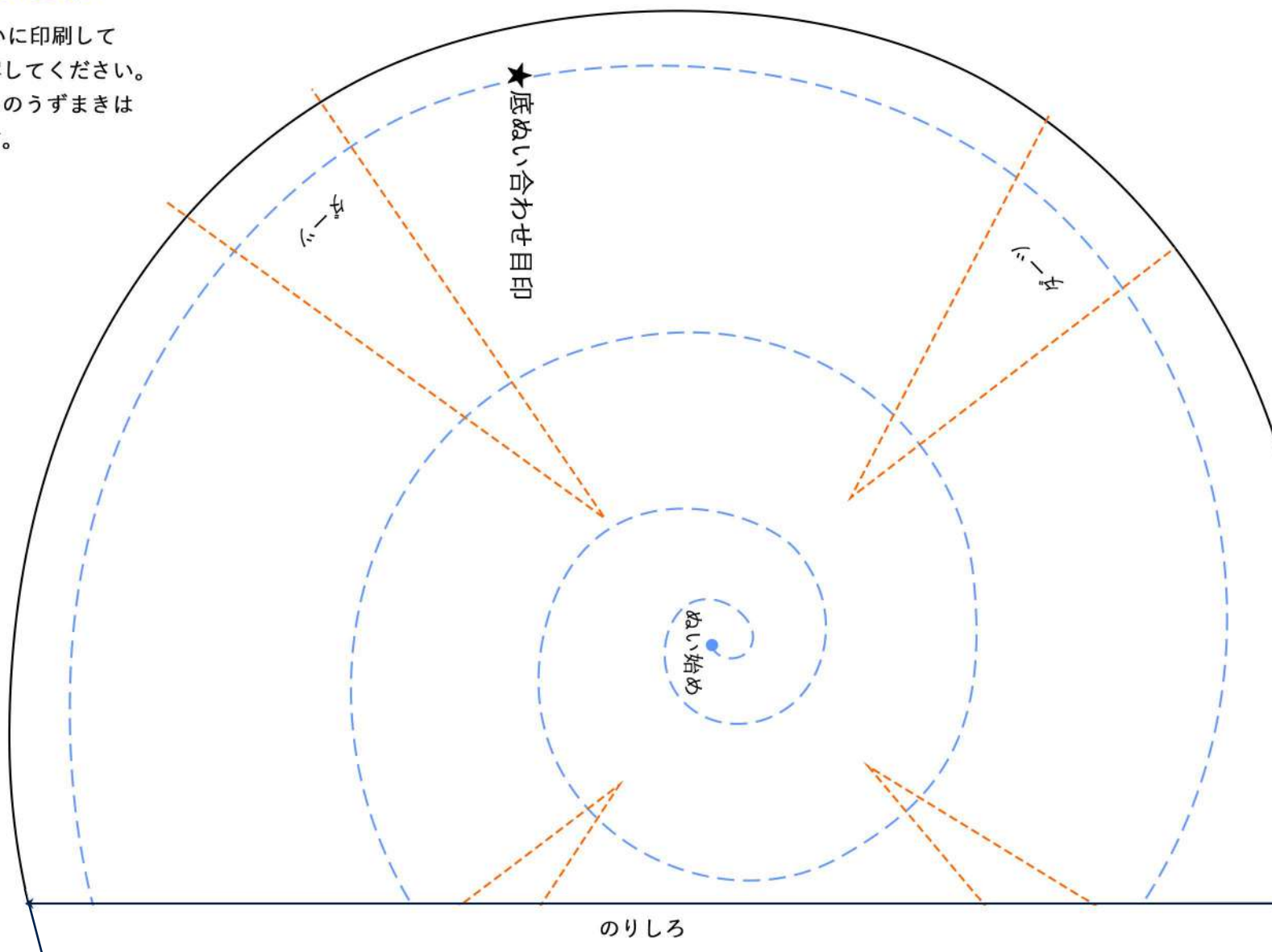
※2枚は反転して生地を切る

- ※1~4は、はさみ・ヒトデ共通
- 1 返し口以外を中表でぬい合わせる。
 - 2 角に切り込みを入れる。
 - 3 表返す。
 - 4 綿を詰めて返し口をぬう。
 - 5 ヒトデの中側をぬい付ける。
好んでピーズや刺しゅうを
プラスする。



貝がら表1

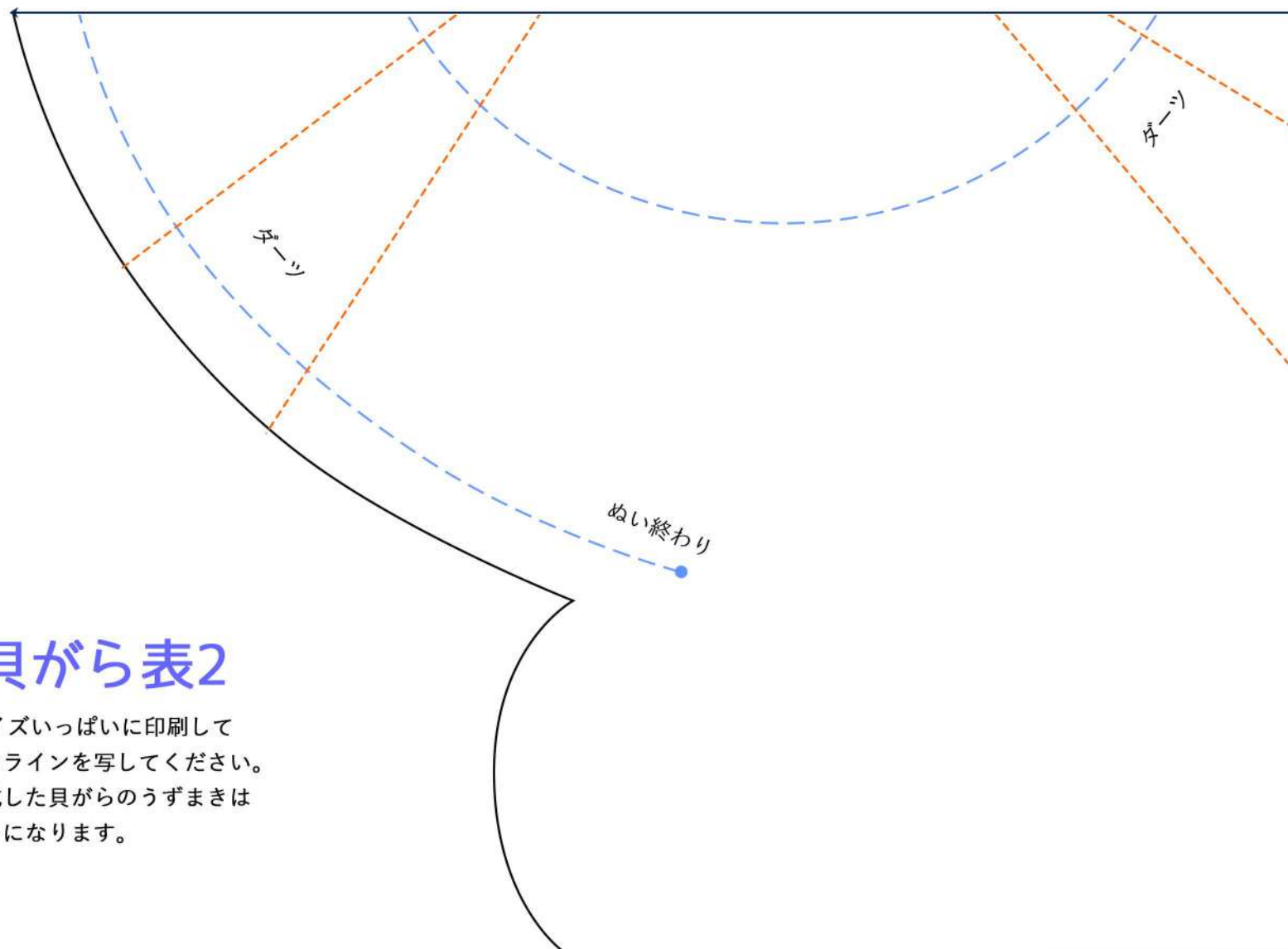
A4サイズいっぱい印刷して
裏側にラインを写してください。
※完成した貝がらのうずまきは
逆巻きになります。



※「貝がら表2」と貼り合わせてお使いください。

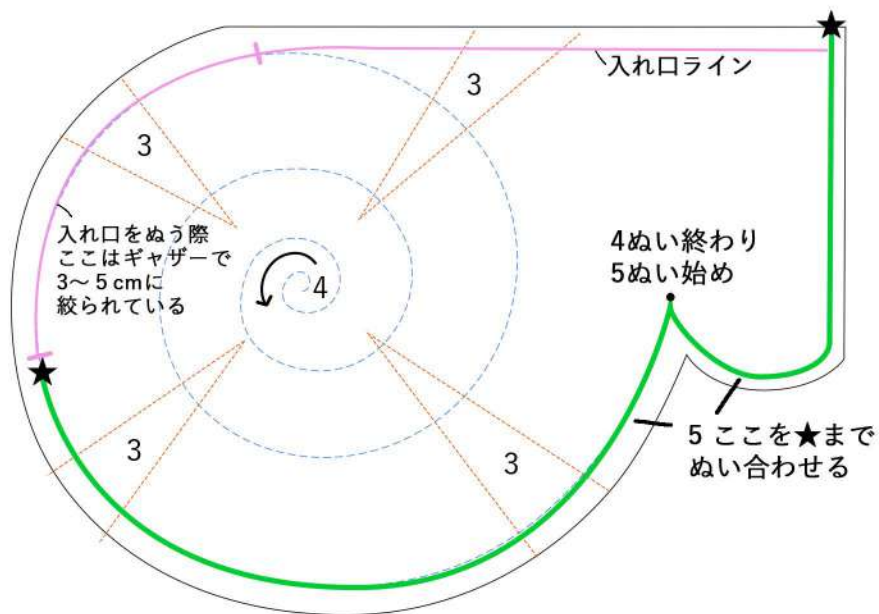
貝がら表2

A4サイズいっぱいに印刷して
裏側にラインを写してください。
※完成した貝がらのうずまきは
逆巻きになります。

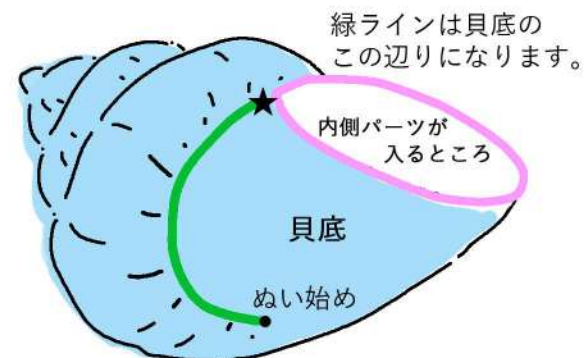


作り方

- 1 内側パーツ、ヒトデ、イソギンチャクをぬう。
(型紙1枚目参照)
- 2 貝がら生地の裏柄にステッチラインを写す。
- 3 ダーツをぬう。



- 4 うずまきラインを中心点からステッチしていく。
※ひと針3mmくらいのなみぬいでステッチする。
5cmくらい進むごとに糸を引き絞って、貝のフォルムを作っていく。
ぬい終わりを玉止めて糸を切らずに垂らしておく。
- 5 絞った縫い代をかくすように、縫い代約7mmで底部分をぬい合わせていく。



- 6 貝がら奥に綿を詰める。
内側パーツにぬいを入れて仮置きして、出し入れしながら綿の量を調整する。
貝の形と綿の量が決まったところで、4のうずまきステッチ糸を再度玉止めて貝の形を決定する。
- 7 内側生地と貝がら口側をぬい合わせる。
- 8 写真のA部分を、うずまきの段が整うようにすくいぬいする。
- 9 はさみやイソギンチャク、ヒトデなどをぬい付ける。



俵型ぬいや、おまんじゅうぬいを納めるとかわいい！

内側の毛並向きのおかげで、抜く時にスポッ！と良き手応え有り！



横からみた姿



後ろ姿

お好みのビーズやスパンコール、チルドボタンなどをデコレーションするのもおすすめ！